

長野市防災会議 会議録（概要）	
日 時	平成28年 2月18日（木） 午前10時から午前10時53分まで
開催場所	長野市役所第一庁舎 5階 災害対策本部室
出席者	会長（市長）及び委員（52人）
欠席者	委員（6人）
開催形態	公開（傍聴者 2人、報道 1人）
資料	<ul style="list-style-type: none"> <li>○ 次第</li> <li>○ 委員名簿・会場レイアウト（裏面）</li> <li>○ 資料1-1 議題（1）長野市地域防災計画・長野市水防計画の修正について</li> <li>○ 資料1-2 長野市地域防災計画 新旧対照表</li> <li>○ 資料1-3 長野市水防計画 新旧対照表</li> <li>○ 資料1-4 平成27年度長野県水防計画</li> <li>○ 資料2-1 議題（2）避難所等の見直しについて</li> <li>○ 資料2-2 避難所・一次避難場所一覧</li> <li>○ 資料2-3 指定緊急避難場所・指定避難所の選定基準（案）</li> <li>○ 資料2-4 災害対策基本法等</li> </ul>

## 《会議要旨》

### 1 会長挨拶（加藤市長）

お忙しい中出席いただき御礼申し上げます。

新第一庁舎が本年1月4日から開庁し、ここが災害対策本部室になる。現在、機器を整備をしているところであり、本年4月の本格稼働に向けて進めているところである。

また、(新庁舎の)免震ゴムを交換しているが、3月中には90基全ての改修が終わる。なお、現状でも善光寺地震以上の地震があっても大丈夫であり、今、発生しても皆様は安心ということである。

近年、地球温暖化、地殻変動の影響かどうか、豪雨災害が起きている。昨年9月の鬼怒川の堤防決壊による常総市の大水害、また一昨年の広島市での土砂災害、大きな災害が頻発している。

長野市においても、この災害の教訓を生かして、土砂災害の対応をしていきたい。

国の避難勧告等の判断・伝達マニュアルの改訂、長野県水防計画を踏まえ、平成28年度に予定している計画の大幅な見直しを一部前倒しをして、本年の出水期に向けて体制を強化してまいりたい。

また、避難所等の見直しについても、本市独自の選定基準を策定し、これを基に地域と協議しながら災害対策基本法に基づく指定をしてまいりたい。

長野市においては、ある程度土砂災害が予想されるわけであるが、避難も含めて対応をしていくように訓練をしてまいりたい。

皆様にもそれぞれ御意見をいただきながら、長野市の防災を進めてまいりたい。

## 2 議題

(1) 議題1 質疑なし 承認

(2) 議題2

◎委員 (自衛隊)

緊急避難場所と避難所の資料2-2は資料2-3の6ページような表形式で全面改訂される認識でいいのか。

○事務局 (松本次長)

資料2-3が避難所等を見直すにあたりましの基準でございまして、これに基づき、資料2-2は現行の指定である、今後見直しをしていく。結果的に同じものになる場合もあるし、資料2-3は例示となる。

◎委員 (自衛隊)

資料2-1のとおり、中部地区センターは地すべりなので、他が指定となり、長沼小学校は4階以上となる。住民が表を見て判断できる形としてほしい。

○事務局 (松本次長)

ご指摘のとおりであり、ご意見を参考に住民との協議の中で分かりやすい表記にしていこう。

◎委員 (千曲川河川事務所)

浸水想定区域図の見直しをしている。これまで100年に1回の確立で想定区域としており、それに基づき長野市の洪水ハザードマップが作られている。

現在、想定しうる最大規模の雨の浸水想定区域を今年度検討している。それを踏まえて検討していただけるのか。

○事務局 (松本次長)

連携を十分とり、ご指摘を踏まえていく。

○議長

指摘を踏まえ承認する。

(3) その他

◎委員

警察官、消防職員はそれなりの待遇を受けているが、消防団員は個人の生活を制約されながら、地域や市民のためにがんばっている。そこで市の条例で、消防団である期間は市民税の軽減などをしていただけないと、今後、若い人のなり手がなくなると思う。その辺をお願いする。

○議長 (会長)

消防団は仕事を持ちながら活動に尽力をいただいている。様々な待遇改善をしているが、市民税の関係は対応できるか分からないが参考とさせていただく。

○消防局長

長野県下13消防本部、消防庁から消防団員の確保が全国的な課題となっている。長野市の現状は、定員3,430人のうち98%で高い確保率を保っている。高い確保率のため、講演をしたこともある。長野県では消防団応援ショップを開設し、団員や家族に特典を受けられるカードを発行し、提示すると数%の値引きが受けられる特典がある。

高い確保率は、他市の模範にもなっている。

今後、いろんな方法を探っていきたいと考えている。

○議長（会長）

以上で議事を終了とする。